



プロの仕事現場

～検査員の体験から～



富山支店
今枝 正弘

「お客さまとの対話で原因発見」

ある日の終業時間間際のことでした。お客さまから一本の故障の電話が入りました。「照明とコンセントが停電している」ので見てほしいという内容でした。

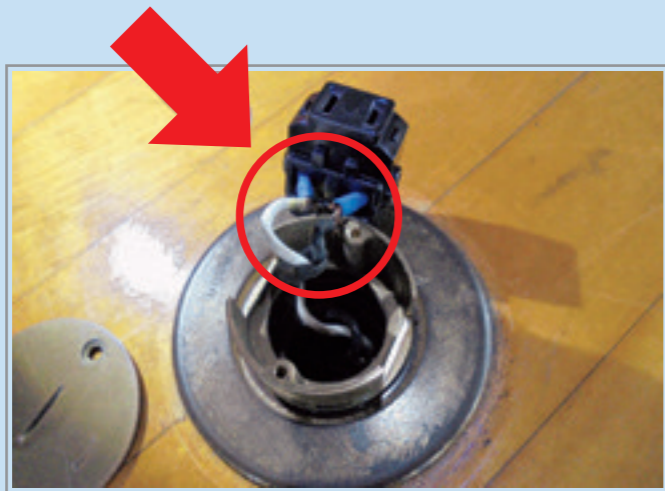
早速現地へ向かいましたが到着時にはすでに電気は復旧されていました。立会いいただいた方に「どこかブレーカーが切れていたのですか？どなたか復旧されたのですか？」と尋ねたところ、電話をかけた方は外出されていて、よくわからない様子でした。電気は復旧していることから、当時の状況もわからず原因箇所の検討がつかません。「困ったなあ」と思いながら、念のため異常がないか調査を開始しました。

まず、近くにある分電盤を確認しましたがブレーカーは「入」の状態でした。屋外キュービクルに移動して、漏電していないかどうか、測定器を使い確認しましたが、異常は認められません。そこでお客さまに「過去にブレーカーが切れて停電したことはありませんでしたか？」とあらためて尋ねたところ、「3か月ほど前に2階にある大きなブレーカーが切れた事があった」との情報を得ました。今回も2階のブレーカーが切れていたのではないかと考え再度調査することにしました。2階に移動し分電盤を確認したところ、大きなブレーカーとは、漏電を検知して切れる“漏電ブレーカー”のことでした。やはり漏電が発生していた可能性があります。付近の電気機器を主に点検

しましたがどこにも異常は見当たりません。根気よく一つ一つコンセントを確認していると、一つのフロアコンセントが目にとまりました。フロアコンセントはその設置環境上、踏まれたりするため比較的損傷しやすい器具です。一見、問題はなさそうに見えたのですが、嫌な予感がします。私はこのコンセントを分解してみることにしました。上蓋を外してみたところ、電源ケーブルの被覆がめくれ電線が露出しているではありませんか。「ここだ！」思わず声がでました。損傷の状況から、この部分がコンセントを使用したときに金属部分に触れて漏電が発生したと推測できます。電源ケーブルの被覆損傷部分は、とりえず応急処置としてビニルテープを巻き、お客さまには電気工事会社さんに修理の依頼をしていただくようお願いしました。

お立会い頂いたお客さまからは「以前受けた保安教育で漏電の怖さを知っていたので本当に助かった」と感謝の言葉をいただき、お役に立てた事を大変うれしく思いました。

今回はお客さまからお聞きした情報により短時間に不良箇所を特定することができ、問診の大切さを実感しました。これからもお客さまとの対話を大切に、電気のお医者さんとして、お客さまのお役にたてるよう努力していきたいと思えます。



漏電の原因となったフロアコンセント

平成30年度 電気保安功労者表彰

8月8日(水)富山電気ビルにおいて、平成30年度電気保安功労者表彰式が行われました。

永年にわたり電気保安に顕著な功績をあげた電気保安功労優良工場に対して、表彰が授与されます。

当協会のお客さまが栄えある中部近畿産業保安監督部長表彰(1社)、
電気安全北陸委員会委員長表彰(2社)を受賞されました。



「電気保安功労者表彰」は、経済産業省の「電気使用安全月間」の取り組みの一つとして、電気保安に関し、保守運営体制・管理体制が優良であり、保安教育の推進や安全思想の普及などに永年にわたり努力してきたと認められる企業等及び個人を表彰するものです。

◀平成30年度電気保安功労者表彰受賞者
(中部近畿産業保安監督部長表彰)

中部近畿産業保安監督部長表彰

- 工場等の部(自家用電気工作物設置者) -

酒井化学工業株式会社
鯖江工場さま

住 所 福井県鯖江市川去町32字2-1
事業内容 産業用プラスチック資材の
製造及び販売(包装、建築土木、雑貨)



電気安全北陸委員会委員長表彰

- 工場等の部(自家用電気工作物設置者) -

森本精管株式会社さま

住 所 石川県輪島市門前町北川9-1番地
事業内容 ステンレス鋼、及び特殊合金の継目無し細管の製造加工



株式会社ネツレン小松さま

住 所 石川県小松市工業団地1丁目37番地3
事業内容 金属材料、金属製品の高周波焼入、焼戻

